

熱中症予防のお願い

【熱中症予防行動】

- ①のどが渴いていなくても、こまめに水分・塩分をとる
- ②「和歌山市役所」「和歌山城ホール」を休憩所として利用する

【①のどが渴いていなくても、こまめに水分・塩分をとる】

- 踊り参加の前と後には、十分な水分補給を行ってください
- 今回、踊り参加時の整列は、隊列を整えた状態で整列いただきチーム数は、概ね4チームまでとします。その他のチームは、反対側車線で待機いただきますが、なるべく木のかげなどお待ちいただければと考えています。
- 従来、ニューバージョンぶんだら21の出演団体が利用していた給水ポイントを、正調ぶんだら節の出演団体も利用可能とします。途中で、給水が必要な際は積極的にご利用ください。

【②「和歌山市役所」「和歌山城ホール」を休憩所として利用する】

- 祭り中は、市役所と和歌山城ホールが開設されます。ひとやすみスポットとして、是非お気軽にご利用ください

踊り終わったメンバー用に、飲み物を配布されたい場合は、「和歌山城の砂の丸広場」をご活用ください。

→砂の丸広場は、一部駐輪場として開放予定ですが、十分なスペースがあるため、各団体の責任において活用ください。



各団体において、事前に踊りメンバーに飲み物を配られる場合は、「NTT前の受付テント」の脇に、クーラーボックスを置いていただいても構いません。ただし、他の団体と取り違えなど起こらないよう各団体で自己管理願います。